

2023年12月期 第3四半期 決算説明資料

人々の暮らしと流通企業のビジネス活動を
情報システム技術で融合し、
豊かな社会の実現に貢献します。



株式会社 ヴィンクス
2023年 11月 8日 (水)

証券コード : 3784

「支配株主である富士ソフト株式会社による当社株券等に対する公開買付けに関する意見表明及び応募推奨のお知らせ」

当社は、2023年11月8日発表の「支配株主である富士ソフト株式会社による当社株券等に対する公開買付けに関する意見表明及び応募推奨のお知らせ」に記載のとおり、取締役会において、当社の親会社である富士ソフト株式会社による当社の普通株式及び本新株予約権に対する公開買付け（以下「本公開買付け」といいます。）に関して、賛同の意見を表明するとともに、当社の株主の皆様及び本新株予約権の所有者の皆様に対して、本公開買付けへの応募を推奨することを決議いたしました。

詳細は、2023年11月8日発表「支配株主である富士ソフト株式会社による当社株券等に対する公開買付けに関する意見表明及び応募推奨のお知らせ」を参照ください。

プレスリリースはこちらからご覧いただけます。

<https://www.vinx.co.jp/ir/>

配当の修正（無配）

当社は、2023年11月8日「2023年12月期配当予想の修正（無配）に関するお知らせ」にて公表のとおり、**当社の支配株主(親会社)である富士ソフト株式会社による当社の普通株式及び新株予約権に対する公開買付けが成立することを条件に、2023年12月期の配当予想を修正し、2023年12月期の期末配当を行わないことを決議いたしました。**

詳細は、2023年11月8日発表「2023年12月期配当予想の修正（無配）に関するお知らせ」を参照ください。

| | 年間配当金 | | | 配当金総額合計 (百万円) | 配当性向（連結） (%) |
|----------------|---------------|-----------|-----------|------------------|-----------------|
| | 第2四半期末 (円) | 期末 (円) | 合計 (円) | | |
| 2022年度 | 17.5 | 25.5 | 43.0 | 723 | 35.3 |
| 2023年度 | 22.0 | | | | |
| 2023年度 (予想) | | 0.0 | 22.0 | - | - |

プレスリリースはこちらからご覧いただけます。

<https://www.vinx.co.jp/ir/>

2023年12月期 第3四半期 決算説明資料

■ 決算概要

■ 主なトピックス

■ 【ご参考】分野別状況、B / S

2023年第3四半期累計の前年比は、 売上高 4.2%増、営業利益 2.9%増

単位：百万円（百万円未満切捨て）

国内小売業におけるDXのニーズの高まりと、既存顧客への更なる深耕が奏功したこと等により増収増益となりました。

| | 実績 | 前年比 | 前年差 |
|----------------------|--------|---------------|-------|
| 売上高 | 25,181 | 104.2% | 1,024 |
| 営業利益 | 2,590 | 102.9% | 74 |
| 経常利益 | 2,556 | 101.6% | 39 |
| 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | 1,661 | 100.1% | 1 |

売上高・営業利益 進捗状況【2023年度】

DXニーズの高まりにより、基幹システム（MDware）や自動発注システム、POSシステム(ANY-CUBE)など、主要ビジネスであるソリューション・プロダクト分野によって、利益を順調に確保しています。今後も引き続きDXニーズの高まりにより、順調に推移することを想定しております。

単位：百万円（百万円未満切捨て）

売上高

進捗率
77.0%

第3四半期
累計実績
25,181

通期計画
32,700

営業利益・営業利益率

進捗率
81.1%

営業利益率
10.3%

第3四半期
累計実績
2,590

営業利益率
9.8%

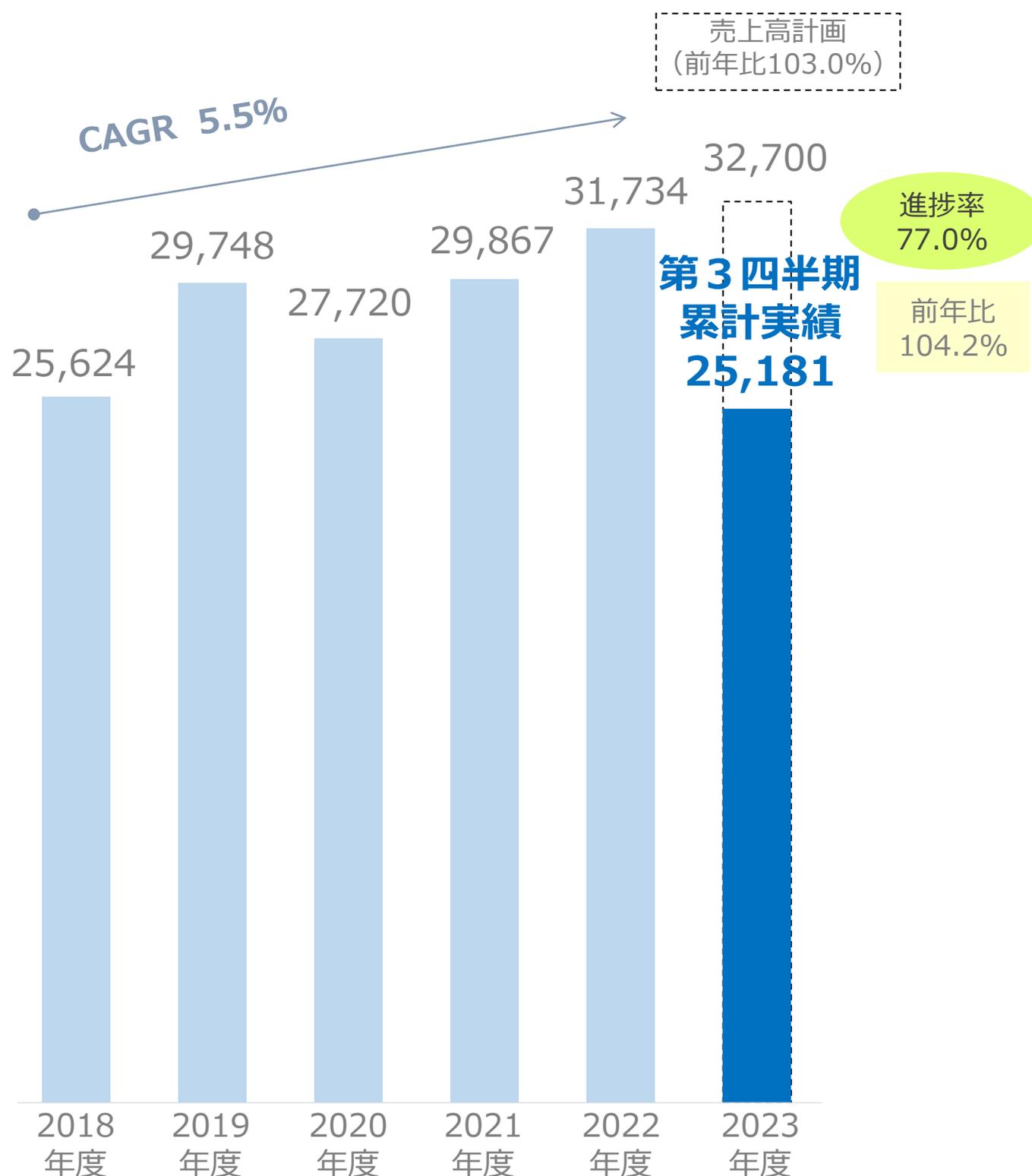
通期計画
3,195

売上高・営業利益の推移

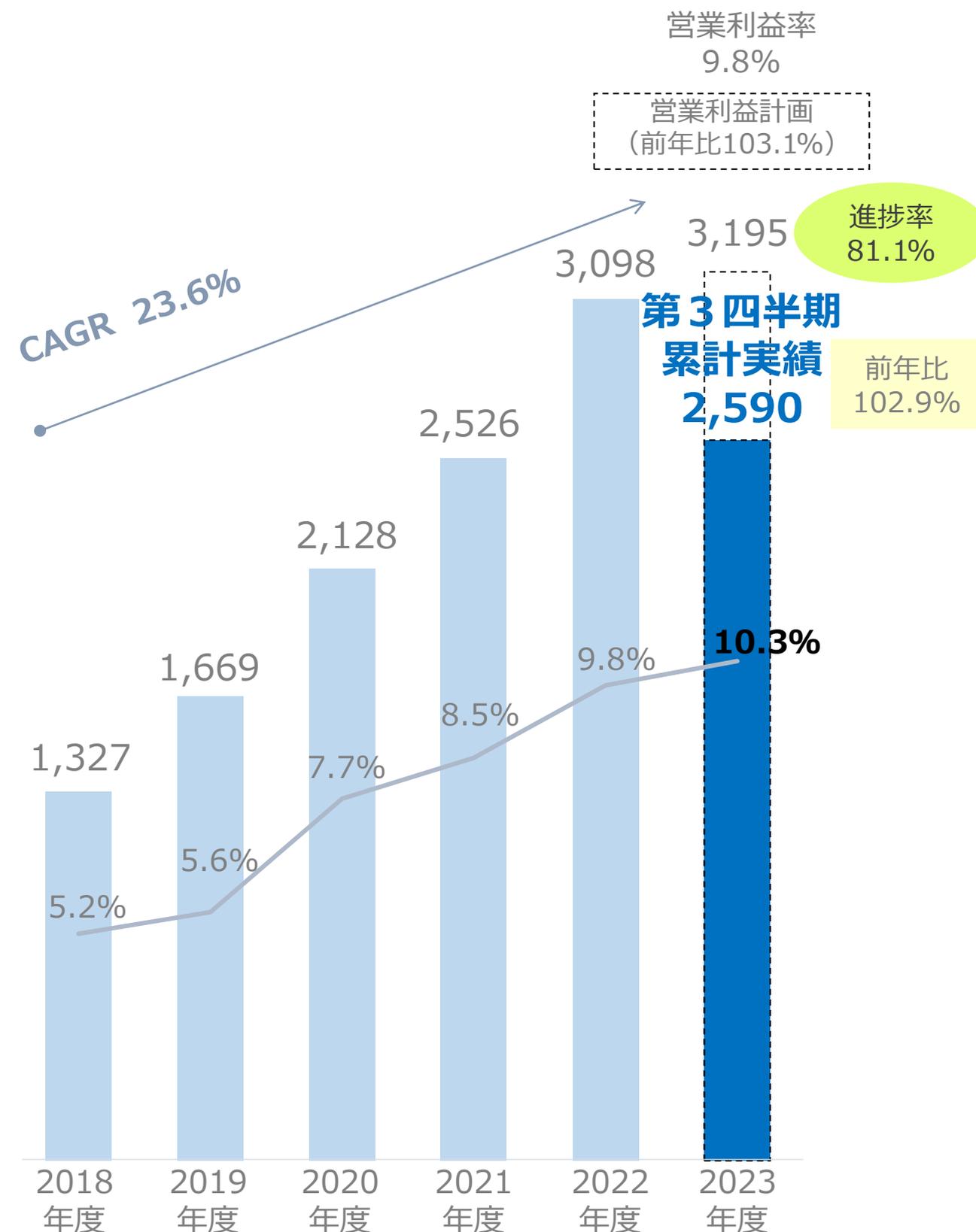


単位：百万円、%

売上高



営業利益・営業利益率

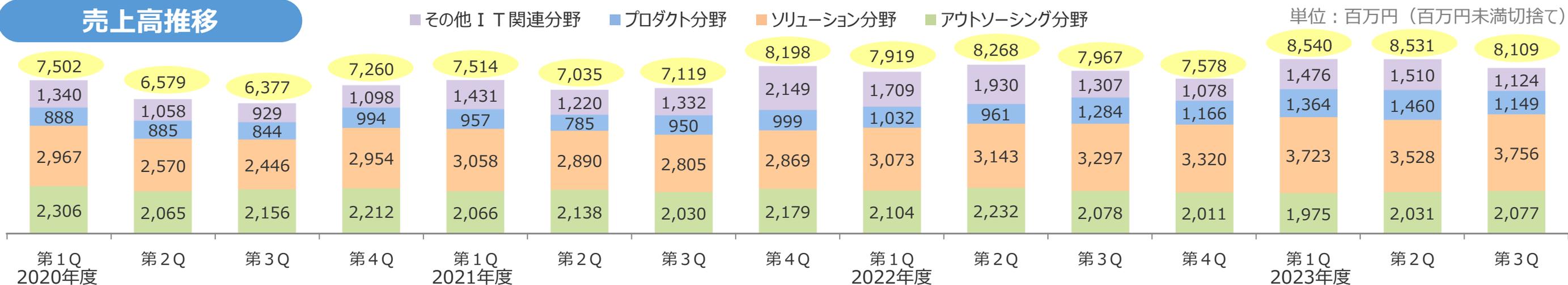


※2018年実績値は、決算期変更のため12カ月に換算した数値です。

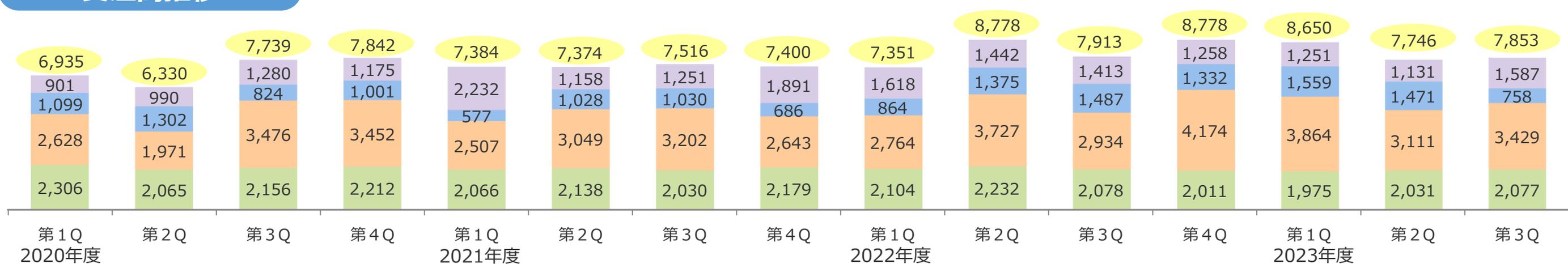
分野別状況 売上高・受注高・受注残高



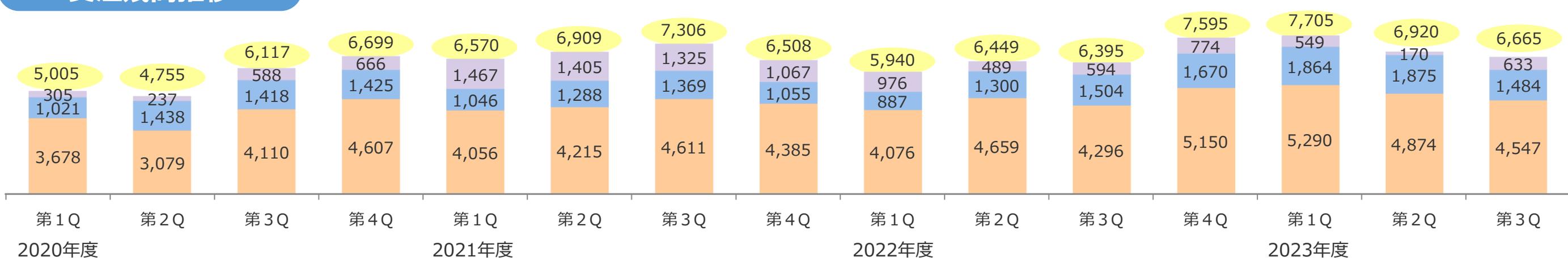
売上高推移



受注高推移



受注残高推移



※アウトソーシング分野は、受注生産型の事業形態ではないため期末受注残高の記載を省略しています。

2023年12月期 第3四半期 決算説明資料

■ 決算概要

■ 主なトピックス

■ 【ご参考】分野別状況、B / S

2023年度第3四半期までの営業活動における主なトピックス

| | | |
|-----------|---------|---|
| ニューリテール戦略 | ホームセンター | <ul style="list-style-type: none"> ○POSシステム等 東日本を中心に展開するホームセンター様より、POSシステムのグループ展開案件および会員ポイント機能強化案件を受注いたしました。 |
| | 卸売 | <ul style="list-style-type: none"> ○基幹システム 西日本を中心に全国に展開する酒類の卸売業様より、基幹システムのデータセンター移転案件を受注いたしました。 |
| | 生協 | <ul style="list-style-type: none"> ○基幹システム 生協グループ様より、MDware基幹システム構築案件を受注いたしました。 |
| | ドラッグストア | <ul style="list-style-type: none"> ○POSシステム 全国に展開する調剤・ドラッグストア様より、POSシステムにおける電子マネー案件を受注いたしました。 |
| | スーパー等 | <ul style="list-style-type: none"> ○RPA * スーパー等のお客様より、RPAの導入案件を受注いたしました。 |
| 特定顧客化戦略 | スーパー | <ul style="list-style-type: none"> ○物流システム 関東地方を中心として展開するスーパーグループ様より、物流センター構築支援案件を受注いたしました。 |
| | スーパー | <ul style="list-style-type: none"> ○POSシステム等 関東地方を中心として展開するスーパー様より、プロセスセンター構築案件、QRコード決済案件およびPOSセンターサーバーのマイグレーション案件を受注いたしました。 |
| | 流通・サービス | <ul style="list-style-type: none"> ○DX対応 総合小売業グループ様より、MDware基幹システムのDXデータ基盤整備案件を受注いたしました。 |
| グローバル市場戦略 | 洋菓子等の販売 | <ul style="list-style-type: none"> ○自動発注システム 洋菓子・パンの製造販売会社様より、海外現地法人向け自動発注システムを受注いたしました。 |

* RPA (Robotic Process Automation)

これまで人間が行ってきた定型的なパソコン操作をソフトウェアのロボットにより自動化することをいいます。

AIを活用した販売数予測の精度向上と機能拡大のお知らせ

小売業様の恒常的な人手不足の解決に向けた取り組みとして、当社はAIを活用した「MDware®自動発注システム」の機能向上や拡大を実施致しました。

<AIを活用した販売数予測>

過去の販売実績と下記のような情報から、販売数そのものをAIが予測し、発注勧告数の算出元情報とします。

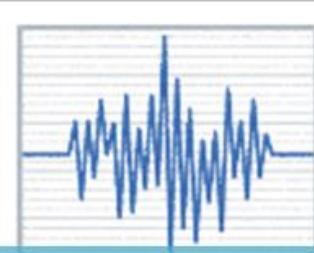
<店長のノウハウ>



同週同曜日



暦の年月日



直近販売傾向

<AIの得意領域>



気温・降水量



曜日・祝祭日



近隣イベント



売価情報



カニバリ商品

今回の製品開発の内容

1. 予測精度の向上

- ・当社独自のアルゴリズムを導入。

2. 予測可能な商品カテゴリの範囲の拡大

- ・従来は予測が難しかった季節性の強い商品や年中行事に伴う催事商品、特売により影響を受ける商品などの需要予測が可能。
- ・どのような要素に強く影響を受けてAIが販売数の予測結果を算出したのかという根拠を発注担当者が理解しやすいようモニタリングが可能。

多店舗チェーン展開されている複数の小売業様で実証実験を重ねた結果、発注業務の効率化・標準化と店舗におけるロスの削減等の効果が実証されており、既に同サービスのご採用が決定しております。

日刊工業新聞「不断 デジタル人財育成」への当社記事掲載のお知らせ

日刊工業新聞(2023年9月23日号)の「不断 デジタル人財育成」において当社の記事が掲載され、「流通・小売業の深い業務知識とAIなど先端技術の知識を組み合わせる革新的な提案が出来る、専門性の高い人財の育成」を推進している企業として取り上げられました。

記事はこちらからご覧いただけます。

https://www.vinx.co.jp/news/pdf/230913_nikkan01.pdf



今後もDX人財を育成することによりニューリテール戦略と既存ビジネスの高度化を推進し、自社とお客様の競争力を向上させ、持続的成長を目指してまいります。

2023年12月期 第3四半期 決算説明資料

- 決算概要

- 主なトピックス

- **【ご参考】分野別状況、B / S**

分野別状況 売上高・営業利益

単位：百万円（百万円未満切捨て）、%

| 売上高 | 2023年第3四半期累計 | | 前年対比 | | |
|--------------|---------------|--------|--------|---------------|-------|
| | 実績値 | 売上構成 | 実績値 | 前年比 | 前年差 |
| 1.アウトソーシング分野 | 6,084 | 24.2% | 6,415 | 94.8% | ▲330 |
| 2.ソリューション分野 | 11,009 | 43.7% | 9,514 | 115.7% | 1,494 |
| 3.プロダクト分野 | 3,974 | 15.8% | 3,278 | 121.2% | 695 |
| 4.その他IT関連分野 | 4,112 | 16.3% | 4,947 | 83.1% | ▲834 |
| 合計 | 25,181 | 100.0% | 24,156 | 104.2% | 1,024 |

| 営業利益 | 2023年第3四半期累計 | | 前年対比 | | |
|--------------|--------------|-------|-------|---------------|------|
| | 実績値 | 営業利益率 | 実績値 | 前年比 | 前年差 |
| 1.アウトソーシング分野 | 504 | 8.3% | 605 | 83.3% | ▲100 |
| 2.ソリューション分野 | 1,369 | 12.4% | 1,176 | 116.5% | 193 |
| 3.プロダクト分野 | 537 | 13.5% | 554 | 97.0% | ▲16 |
| 4.その他IT関連分野 | 178 | 4.3% | 180 | 99.0% | ▲1 |
| 合計 | 2,590 | 10.3% | 2,515 | 102.9% | 74 |

貸借対照表

単位：百万円（百万円未満切捨て）、%

| 区分 | 2023年12月期 第3四半期末 | | 2022年12月期 期末 | |
|------------|---------------------|------------|-----------------|-------|
| | | 構成比 (%) | | 差額 |
| 流動資産 | 17,695 | 82.4 | 16,385 | 1,310 |
| 固定資産 | 3,787 | 17.6 | 4,362 | ▲574 |
| ＜有形固定資産＞ | 757 | 3.5 | 831 | ▲74 |
| ＜無形固定資産＞ | 1,182 | 5.5 | 1,275 | ▲93 |
| ＜投資その他の資産＞ | 1,848 | 8.6 | 2,255 | ▲407 |
| 資産合計 | 21,483 | 100.0 | 20,748 | 735 |
| 流動負債 | 5,931 | 27.6 | 5,890 | 40 |
| 固定負債 | 1,584 | 7.4 | 1,853 | ▲268 |
| 負債合計 | 7,515 | 35.0 | 7,743 | ▲228 |
| 純資産 | 13,967 | 65.0 | 13,004 | 963 |
| 負債・純資産 合計 | 21,483 | 100.0 | 20,748 | 735 |

＜貸借対照表のポイント＞

主な増減要因は、以下の通りです。

| | |
|--------------------|-------------|
| ・資産 | |
| 現金及び預金 | 7億 13百万円減少 |
| 受取手形、売掛金 及び契約資産 | 19億 00百万円増加 |
| ・負債 | |
| 短期借入金 | 12億 75百万円増加 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 3億 53百万円減少 |
| 未払法人税等 | 5億 77百万円減少 |
| 賞与引当金 | 5億 29百万円減少 |
| ・純資産 | |
| 資本剰余金 | 68百万円減少 |
| 利益剰余金 | 8億 61百万円増加 |
| 為替換算調整勘定 | 1億 70百万円増加 |

本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としたものではありません。

正確性を期すために慎重に行っておりますが、正確性・完全性を保証するものではありません。

また、本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は当社の公表している将来見通しとは大きく異なる結果となる場合があることをご承知おきください。

本資料に関するお問い合わせ

株式会社ヴィンクス
企画本部 経営企画部
連絡先：03-5637-7607